

製品名: KAT6B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82269**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000
分子量	231.4kDa

抗原情報

遺伝子名	KAT6B
別名	qkf; MORF; MOZ2; GTPTS; MYST4; ZC2HC6B; querkopf
遺伝子 ID	23522.0
SwissProt ID	Q8WYB5
免疫原	大腸菌で発現したヒト KAT6B (AA: 1186-1318) の精製された組み換え断片。

背景

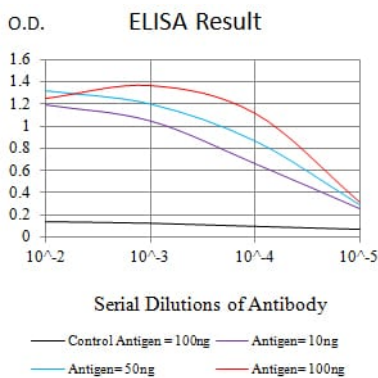
この遺伝子によってコードされるタンパク質はヒストンアセチルトランスフェラーゼであり、MOZ/MORF タンパク質複合体の構成要素です。アセチルトランスフェラーゼ活性に加えて、コードされるタンパク質は N 末端で転写活性化活性、C 末端で転写抑制活性

を有します。このタンパク質はRUNX2 依存性の転写活性化に必須であり、脳の発達に関与している可能性があります。生殖膝蓋骨症候群の患者において変異が見つかっています。この遺伝子と CREBBP 遺伝子の転座は急性骨髄性白血病を引き起こします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2012年3月]

研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)